

「レファレンスクエスチョンの処理」

榎崎佳代(大阪市立中央図書館)

はじめに

- ・自己紹介がわりに大阪市立図書館の紹介

●インターネット情報の活用について

- ・インターネット情報の種類と特性を知る
- ・信頼性の高い情報を見極める⇒ドメインをみて発信元を確認
- ・検索エンジンでの検索のコツを身につけよう
- ・無料で使える有用なデータベースを知っておく⇒国立国会図書館のサイトを使いこなそう

●具体的な処理手順

○所蔵調査

自館 OPAC⇒都道府県内横断検索⇒NDLサーチ

*CiNii Books や連携している近隣の大学などを検索する場合も
書誌情報の補完には Web 検索も有効

○事実調査

1. 身近な疑問に答える

- ・インターネット情報の提供
- ・子ども向けの図書が大人にもわかりやすい

【課題1】ドラマなどで忍者がつけている頭巾の被り方が知りたい。

【課題8】曜日の計算公式 Zeller(ツェラー)の公式について、公式と証明過程が載っている文献がみたい。

2. 歴史的事実を調べる

- ・百科事典や『国史大辞典』等歴史関係の参考図書⇒主題の一般図書を探索
- ・参考図書で手がかりが得られない際は Web 検索で情報収集
- ・一次資料にあたりたいが、古い資料を所蔵していない場合の強い味方

⇒国会図書館デジタル化資料

【課題2】日本ではじめてのディナーショーはいつどこのホテルで行われたか。

【課題3】第二次世界大戦中に材木の供出が行われていたときいたが、神社も供出対象だったのかどうか知りたい。

3. ことばの意味・語源

- ・百科事典、辞書⇒主題別辞典
- ・主題の見当がつかないときにも Web 検索で情報収集

【課題4】「ちゃりんこ」という言葉の語源

【課題5】「夙夜惟寅 直哉惟清」という言葉の意味 神社の鳥居にぎざまれていた。

4. 統計調査

- ・国の統計は結構 Web で公開されている⇒管轄している省庁のサイトなども
e-stat 政府統計の総合窓口 <http://www.e-stat.go.jp/>
⇒キーワード検索ができ、CSV で数字が取得できるものがあるので便利
総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>
⇒主な統計がカテゴリ化されていてアクセスしやすい 学習ページも
- ・統計の名称がわからない場合は、まずポータルサイトや二次資料から
- ・古い統計書は国立国会図書館デジタル化資料も活用
- ・ネットでみられるパスファインダー

【課題2】日本の製薬会社がつくっている抗がん剤の売り上げランキング

【課題6】日本国内の縫製工場の数と従業員数、労働賃金について都道府県別の数値が知りたい。

●レファレンス事例の蓄積と共有

- ・レファレンス記録をとる
- ・自館での共有のしくみをつくる⇒ 大阪市立図書館での事例
- ・レファレンス協同データベースへの参加と活用